

EA934AD-1
(メタルスティックパテ)

- 工作機械などのネジ穴の補修に
- パイプ接合部、亀裂の修復。
- 各種金属の接着補修

- 本剤(エポキシ樹脂)と硬化剤(ポリオチール)の一体化。速硬化タイプ
- 容量 80g
- 耐熱性(熱分解開始温度)…260℃
- 硬化時間 5~10分
- 硬さ 84(JIS-D)
- 色 グレー

緊急補修に最適 <速硬化>メタルスティックパテ・エポキシ系

エポキシ樹脂本剤と硬化剤の2成分を同心円状に一体化し、スティック状に成形したパテ状補修剤です。
 必要な分量だけ切り取り、保護手袋を着用した手で約2分間、色が均一になるまで練った後、接着・充填部分に押しつけるだけで5~10分で金属並の硬さに硬化し、約1時間でタップ加工や研磨加工が可能です。よって作業効率が大きく向上します。



特長

- ① 本剤と硬化剤が一体となっているので、必要量を切り取って練るだけで、すぐに硬化。ムダが出ず、作業効率も大きく向上します。
- ② 速硬化です。
- ③ 耐熱性に優れています。
- ④ 硬化後は、穴あけ、研磨、タップなどの加工や塗装が可能です。硬化後は耐水性もあります。

用途

自動車部品、工作機械、設備機器などの亀裂、穴の充填補修、ねじ穴の補修、木材、ガラス、石、セラミック、プラスチックの接着。

※ポリエチレン、ポリプロピレン、ナイロン、シリコン樹脂、フッ素樹脂、軟質塩ビ等の難接着物には接着しません。

特性

試験項目	単位	特性	試験方法
外観	—	外:灰色/内:黒色	3TS-201-02
硬さ(25℃)	—	84(JIS-D)	25℃×24時間
硬化物比重	—	2.05	3TS-213-03
耐熱性 (熱分解開始温度)	℃	260	3TS-501-01
硬化時間	分	5~10	25℃
引張りせん断 接着強さ	MPa (kgf/cm ²)	6.0(60):25℃×1時間 8.8(88):25℃×2時間 9.5(95):25℃×24時間	3TS-301-11 (Fe/:SPCC-SP)
圧縮強さ	MPa (kgf/cm ²)	35(350):25℃×1時間 53(530):25℃×2時間 90(900):25℃×24時間	3TS-321-01 (20×20×20mm)

※上記の特性値は実験値であり、保証値、規格値ではありません。()は参考値です。

使用方法

- ① 表面処理
表面の水分、油分、錆、その他の汚れをきれいに取り除いてください。錆はサンドペーパーなどで、油分はシンナーなどで落としてください。
- ② 混合
透明フィルムを剥がし、使用量をナイフなどで切り取ります。次に、保護手袋を着用した手で、色むらがなくなるまで約2分間混合してください。少し温かくなると、2~3分で硬化が始まります。
- ③ 塗布
接着・充填箇所の表面に押しつけるように塗布してください。
- ④ 成形
硬化する前に保護手袋を着用し、水で濡らした指または工具、布等でパテの表面をならし、はみ出し部は削り落としてください。
- ⑤ 硬化
25℃の状況下では、5~10分で硬化が始まり、30分~1時間で金属のように硬化するため、短時間で機械加工や塗装を行うことが可能となります。混合しない限り硬化はしませんが、いったん混合すると化学反応により硬化が始まるため、混合したものは3分以内に使用してください。

使用上の注意

- ① 有害なので吸入、飲用しないでください。
- ② 硬化前に皮膚に接触すると、皮膚障害やアレルギーを起こす恐れがあるので、注意してください。
- ③ 幼児、子供の手の届くところに置かないでください。
- ④ 直射日光を避け、湿度の低い5~35℃の暗所で保管してください。
- ⑤ 使用後は変質や異物混入を防ぐため、使用毎に透明フィルムにぐるみ、密栓して保管してください。
- ⑥ 工業用の用途以外には、使用しないでください。
- ⑦ 万一、飲み込んだ場合は、吐かせずに直ちに医師の診察を受けてください。
- ⑧ 眼に入った場合は、直ちに清水で15分以上洗い、医師の診察を受けてください。
- ⑨ 皮膚に触れた場合は、布等で拭き取り、石鹸で洗ってください。
- ⑩ 混合が完全に行われていない場合、硬化が不十分となり、接着不良を起こす原因になります。
- ⑪ 本表示に記載されていない危険有害性につきましては、MSDS(製品安全データシート)をお読みください。

廃棄方法

産業廃棄物として産業廃棄物処理認定業者に委託して処理してください。

容器形態

ポリ容器スティック状(容量:80g)